

# 令和7年度 学校経営方針

豊岡市立中筋小学校

豊岡市の教育	<b>豊岡で育む「在りたい自分」と「在りたい未来」を創造する力</b> ～非認知能力(やり抜く力・自制心・協働性)を子どもたちに～ (第5次豊岡教育プラン)		
南中学校区の教育 めざす子ども像	<b>「夢や目標に向かい、自分とふるさとの未来を切り拓く子」</b>		
校 訓	<b>「心豊かに たくましく生きよう」</b>		
学校教育目標 スローガン	<b>「自他を愛し 自分の生き方を選べる子の育成」</b> ～すべては繋がっている 未来は現在(いま)つくられる～		
めざす児童像 (南中学校区共通) 育てたい資質・能力及び非認知能力	◆自ら考え、行動する子 ◆心と体を鍛え、最後までやり抜く子 ◆ふるさとを誇りに思い、ふるさとを語れる子 ○自立する力(知・徳・体) ○学ぶ力(知) ○課題を解決する力(知) ○人とつながる力(徳) ○未来を創る力(知・徳・体)		
めざす学校像	◆明るく活気に満ちた学校 ◆子どもの心の居場所となる学校 ◇常に美しく、安心で安全な学校 ◇地域・保護者と手を携える学校		
めざす教職員像	◆子どもに寄り添い、喜びを共有できる教職員 ◆子どもの「わかる」「できる」を増やすことのできる教職員 ◇同僚性と協働性を備えた教職員 ◇保護者、地域から信頼される教職員		
基本方針	① 児童理解に努め、一人を大切に教育の充実 ② 授業づくりに努め、児童の達成感と向上心を引き出す教育の充実 ③ 児童が認め合い、助け合い、他者と上手く繋がることのできる教育の充実 ④ 家庭・地域の願いを受け止め、連携して行う教育の充実		
重点取組事項	◆確かな学力の育成 ◆豊かな心の育成 ◆たくましい心身の育成 ◇教育支援体制の充実 ◇教職員協働体制の充実 ◇保護者・地域連携の充実		
具体的取組	<b>家庭</b> 心安らぐ家庭づくり (正しいしつけが子どもへの最大の贈り物)	<b>学校</b> 子どもが主役 (確かな学力と非認知能力を伸ばす)	<b>地域</b> 地域の子は地域で育てる (「地域の宝」として子どもを育てる)
知	○学習に集中できる環境づくりへの協力 ・省テレビ省ゲームの取組協力 ・家庭学習の点検協力  ○親子読書の充実に向けた協力 ・おうち読書習慣定着への協力 ・兵庫版道徳教育副読本の活用  ○家庭学習習慣の定着への協力 ・家庭学習時間のめやすの定着(学年×15分) ・家庭学習習慣化と意欲化への支援	○5つの「徹底・継続」実践事項の質的向上 ・多様な視点から考察する授業の推進 ・非認知能力の向上を意識した授業の推進 ・効果的なアウトプットによる学習成果の定着  ○学習規律の徹底、学習習慣の確立 ・「ハイ」という返事、正しい学習姿勢の徹底 ・中筋タイム、がんばりタイム、すま時間の活用 ○ICT機器の学習への効果的活用 ・個別最適な学習の支援の充実 ○読書指導の充実「親しむ 広げる 深める」 ・全校読書の充実(年間50冊以上読破) ・市立図書館と連携した読書活動の推進	○地域人材の更なる協力 ・学校支援ボランティアとの連携の充実 ・体験的な学習への地域からの支援の拡大 ・各分野の専門家による出前授業への支援の拡大 ・地域との協働事業の充実  ○地域コミュニティ活動との協力体制強化 ・コミュニティスクールの運営の充実  ○オープンスクールへの地域からの参観の充実 ・地域への参観案内の拡大
徳	○基本的な生活習慣の定着に向けた協力 ・あいさつ、返事、くつ揃えの習慣の定着 ・生活点検活動(学期1回程度)への協力  ○ネット被害から身を守る取組の推進 ・家庭内ネットルールづくりとフィルタリングの設定 ・ネット利用状況の把握と適正化  ○非認知能力(やり抜く力・自制心・協働性)の定着に向けた協力	○非認知能力(やり抜く力・自制心・協働性)向上の視点を持った特別活動の推進 ・自主的な特別活動の推奨  ○自他の命を尊び、相互を認め合える児童の育成 ・自己や他者との対話を重視した道徳教育の充実  ○個々のニーズに応じた特別支援教育の充実 ・関係専門機関との連携の強化	○地域諸行事への積極的な参加に向けた協力 ・地区祭り、子ども会等への参加  ○防犯活動協力体制の更なる充実 ・通学路の安全点検と整備 ・通学時見守り活動への協力依頼  ○あいさつ、顔見知り運動推進への協力 ・地区内でのあいさつ運動促進依頼 ・地区内での顔見知りの増加促進
体	○早寝早起き・省テレビ省ゲームへの協力 ・睡眠時間の確保 (低学年10時間、中学年9時間30分、高学年9時間以上)  ○「食」を通して心と体を育てる取組への協力 ・朝食の毎朝摂取による生活リズムの確立 ・正しい食事のマナーの定着	○生活習慣向上に向けた、食育・眼育の推進 ・点検活動の継続とフィードバックの有効活用  ○基礎体力の向上に向けた体育授業の充実 ・豊岡モデルの推進  ○たてわり遊び、学年遊びの充実と外遊びの推奨	○地域スポーツの行事への参加に向けた協力  ○地域コミュニティ企画行事との連携  ○地域スポーツ団体への参加に向けた協力 ・スポーツ少年団、スポーツ21等との連携